



# 大風 便り

第235号

大風会館HP <https://higashiomi-j.com/oodakokaikan/>

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界風博物館東近江大風会館 令和7年12月15日発行

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3番5号

TEL: 0748-23-0081 FAX: 0748-23-1860

IP: 050-8034-1140

開館時間: 9時～17時 休館日: 水曜日、第4火曜日、祝日の翌日

平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。



毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、家族でお越し下さい

## ＝祝新成人 20 畳大風完成！＝♪「ありのまま 輝け」♪



### 空に輝け、二十歳の願いを乗せて ＝20 畳敷東近江大風 完成によせて＝

2025年11月8日(土)から約一ヶ月という時間をかけ、多くの人々の手によって制作が続けられた「20 畳敷東近江大風」が、12月4日(木)夜に完成しました。縦5m、横4.8m、重さ約40kgという、畳20枚分の迫力ある大風には、制作に携わった延べ286人、そしてこれから二十歳を迎える若者たちの未来への希望と、力強いメッセージが込められています。

12月4日(木)の夜、成人式実行委員会のメンバーが集まり、大風の裏に「二十歳の願い札」を貼り付ける作業を行いました。「自分らしさを大切に」「人としても仕事でも憧れられる人になる」「家族みんなが健康でいられますように」など、そこには、それぞれの若者が抱く、願いが、一枚一枚丁寧に込められていました。

令和8年の大風の絵柄に選ばれた「判じもん」は、『ありのまま(馬馬)輝け』。午(うま)年にちなんで上部に午の張り子を左右に描き、下部に「輝」の文字、背景に「ありの」と書かれたてぬぐいが描かれています。午年にちなんだこのメッセージは、生まれたままの自分、持って生まれた個性を大切に、それぞれの分野で光り輝いてほしいという、力強いエールです。「輝」は、今年(令和7年)の「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」で披露された大風の文字を、滋賀県立伊吹高等学校書道部が揮毫したもの。大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」から、国スポ・障スポ、そしてこの東近江の大風へと、「輝きのメッセージ」が引き継がれ、未来へとつながっていくのです。

完成した大風は、12月28日から年末年始にかけて、びわ湖大津プリンスホテルに展示されます。そして、令和8年1月11日(日)に東近江市成人式典終了後の午後2時ごろ、東近江市立聖徳中学校グラウンドにて、二十歳の熱い想いを乗せたこの大風は、いよいよ東近江の空へ高らかに飛揚します。

どうか、新成人の皆さんが、この力強いメッセージを胸に、「ありのまま」の自分を信じ、未来に向かって大きく羽ばたいていけますように。

### ＝新春風揚げ大会＝



今年ももう師走になってしまいました。クリスマスが来ればもうお正月です。

「♪もういくつ寝るとお正月、お正月には風あげて... ♪♪」と昔の童謡に歌われているように1月11日(日)に「新春風揚げ大会」を聖徳中学校のグラウンドで開催いたします。高齢の男の方なら昔、皆さんが経験した遊びです。寒い屋外で風揚げをして、誰が一番高く揚がったか競い合っただけではないのでしょうか？！年々、屋外で遊ぶ機会が減っているのではないですか？お正月に風揚げして皆さんで楽しみませんか？！ご参加お待ちしております。



開催日時	令和8年1月11日(日) 11:30～14:30(荒天時中止)
会場	聖徳中学校グラウンド
参加方法	風を持参して参加してください。種類は問いませんが、大きさは縦横1m以下でお願いいたします。
特典	①風作り無料体験(先着50名様) ②小学生以下の参加者に出たサイコロの数の「みかん」をプレゼントします。 ③先着200名様に豚汁が振舞われます。

新成人大風揚げも同時開催されます(14時頃)。大風の絵柄は、午(うま)年にちなんで上部に馬の張り子2頭、下部に「輝」の文字、背景「ありの」が書かれた手ぬぐいです。「ありのままに輝け」という意味で、生まれながら持つ自分らしさを大切に、各方面で輝いて欲しいというメッセージです。



## ＝新春特別企画 午の凧と郷土玩具展＝

12月25日(木)から令和8年1月18日(日)まで



毎年のことですが…「こないだお正月だったのに?!」と、一年の早さに驚いています。2026年は午年ですが、「丙(ひのえ)の午(うま)」年です。「丙(ひのえ)」は太陽のような明るさやエネルギーが溢れる年、「午(うま)」は力強く駆け抜け、躍動感や前向きなエネルギーの象徴とされるため、丙午年は、エネルギーが高まり、開運を引き寄せる年とされているそうです。

そんな縁起の良い2026年の干支である「午(うま)」をテーマにした『新春特別企画 午の凧と郷土玩具展』を開催いたします。午の凧は、1道1都2府11県から集められた約40点の凧を展示。伝統的な絵柄はもちろん、扇形やひょうたん型など、地域や作り手によって異なるユニークな形の凧も楽しめます。また、全国各地の午の郷土玩具を約100点展示します。東近江市の小幡(おばた)土人形をはじめとする、全国の土人形や張り子など、素朴で温かい郷土玩具の魅力を間近でご覧いただけます。

企画展期間中に来館の先着150名様には、午の絵柄のミニ干支凧をプレゼント！凧の絵柄は、上部左右に午の張り子を描き、下部に「輝」の文字で『ありのまま(馬馬)輝け』というはんじもんになっています。前向きなエネルギーや開運を引き寄せられるように、玄関先に午の凧を飾ってみるのはいかがでしょうか？

皆さまのご来館をお待ちしております。

プレゼントする  
午(うま)の  
ミニ干支凧



## ＝～午(うま)の凧絵～ガリ版年賀状作り＝

12月7日(日)に大風会館では『～午の凧絵～ガリ版年賀状教室』を開催しました。

ガリ版とは、堀井新治郎父子によって発明された簡易印刷です。ガリ版の名前は、鉄筆で原紙を擦るときの「ガリガリ」という音に由来します。ろうを引いた原紙に鉄筆で文字や図柄などを描いた型紙を、絹スクリーンに密着させます。上からインクのついたローラーで擦ると絵柄が印刷されます。この仕組み(技法)は「孔版」というものになります。シルクスクリーンのような印刷の仕方を思い浮かべるとわかりやすいのではないのでしょうか？「プリントゴッコ」といえばよりイメージしやすい方も多いと思います！

「一般社団法人がもう夢工房」の方を講師にお招きした今回の体験教室では、皆さん思い思いの絵柄の版をつくり刷られていました。中には絵を組み合わせて写し取るだけでなく自分で1から絵を描き始めた方も！紙を鉄筆で削るため力加減を間違えると破れてしまいますが、慣れていないと難しい塗りつぶしの削りに挑戦されている方も多くいらっしゃいました。版をつくるのも刷るのもコツをつかむのが大変ですが、その分作ったものに愛着がわきますし、コピー機に慣れてしまっているからこそ、手作りレトロ印刷の魅力がより一層増して感じられますね。



## ＝近江だるま絵付け教室＝



郷土玩具の魅力に触れる！東近江市能登川で、伝統的な近江だるま絵付け教室を12月13日(土)に開催しました。講師は、地元の伝統を守り継ぐ「近江だるま保存会」の皆さんです。

まずは、伝統を学ぶということで、保存会の皆さんから近江だるまの歴史や特徴について、貴重なお話を伺いました。地域に根付いた郷土玩具の背景を知ること、絵付けへの想いが一層高まりました。

いよいよ絵付け体験スタートです！見本を参考にしながら、まずは鉛筆で丁寧に下絵を描きました。その後は、顔の表情や特徴的な模様を、筆を使って順番に色を乗せていきます。

皆さんの個性と願いが込められた、世界に一つだけのオリジナル「近江だるま」が完成！伝統の技術と、参加者の方々の楽しそうな笑顔があふれる、素敵な時間となりました。

ご参加くださった皆様、そして丁寧に指導して下さった近江だるま保存会の皆様、本当にありがとうございました！



## ＝親子凧作り教室

### ～空を飛ぶサンタクロースの凧を作ろう～



毎年恒例の「サンタクロースの凧作り」が、今年も12月14日(日)に開催し、集まった親子連れが凧づくりに熱中し、会場は一足早いクリスマスモードに包まれました。参加した子どもたちは、まずサンタクロースの



形に切り取られた凧絵に、見本を参考にしながら絵具で思い思いの色を塗る作業からスタート。定番の赤と白にとどまらず、個性豊かな彩色が施され、世界に一つしかないオリジナルのサンタクロースたちが誕生した。色付けが終わり、凧絵が乾くと、いよいよ凧を空に揚げるための重要な骨組み作業です。

まず、凧の裏側に竹骨をボンドで慎重に取り付けた後、竹と竹が交差する要所では、親と子が協力して糸で一巻き一巻き、しっかりと結びつけていく共同作業が行われた。この結びつけによって凧の強度が増し、ものづくりを通じた親子の絆も深まった様子が見られました。骨組みが完了し、しっかりとした形になった凧に、さらに空中で弓なりに反らせて風を捉えるための「張り糸」を結び付け、最後にあげ糸としっぽを取り付けて約2時間の作業は完了。参加者は完成した鮮やかなサンタクロースの凧を手し、「早くこの凧を冬の空に飛ばしてみたい」と満面の笑みを浮かべ、冬の風物詩である凧揚げへの期待を高めていました。

## 2026年1月の予定＝

18日(日)まで 新春特別企画 午の凧と郷土玩具展

11日(日) 新春凧揚げ大会 11:30~14:30

2026年祝新成人「20畳敷東近江大凧揚げ」14時ごろ

12日(月) 午の張り子 絵付け教室

20日(火) 八日市北小学校1年生 凧作り

22日(木) 愛知川東小学校1年生 見学

27日(火) 布引小学校6年生 2畳敷大凧揚げ

31日(土) ウキウキワクワクミュージアム

年末年始休館日 12月28日(日)から1月2日(金)まで

1月3日から新春特別企画「午の凧と郷土玩具展」を開催します。

1月休館日: 1/1・1/2・1/7・1/13・1/14・1/21・1/27・1/28